

調査部 会員アンケート 2023年度

回答数 271件 有効回答 259件

実施期間：2023.11.01～2023.12.31

アンケート回答率 14.5%

(1) 会員属性調査

①性別

男性	184
女性	75
他	0
	259

②年齢

21歳～25歳	43
26歳～30歳	48
31歳～35歳	31
36歳～40歳	36
41歳～45歳	33
46歳～50歳	32
51歳～55歳	27
56歳～60歳	8
61歳以上	1
	259

③勤務形態

常勤	255
パート、臨時（アルバイト）	4
休職中	0
	259

④経験年数

1年未満	17
1年以上3年未満	20
3年以上5年未満	23
5年以上10年未満	44
10年以上15年未満	37
15年以上20年未満	44
20年以上25年未満	31
25年以上30年未満	14
30年以上35年未満	24
35年以上40年未満	4
40年以上	1
	259

⑤免許取得の経過

各種専門学校（高等学校専門課程含）卒	136
医療技術短期大学・短期大学卒	50
大学卒	73
外国で取得	0
特別経過措置	0
	259

⑥勤務先（エリア）

岐阜	128
中濃	31
西濃	28
東濃	36
飛騨	36
その他	0
	259

⑦勤務先（主たる職場）

A 医療施設	207
B 社会福祉施設	37
C 教育・研究施設	8
D 行政関係施設	1
E その他	6
	259

(2) 会員意向調査

1. 「県士会から皆様への情報提供について」ご意見を伺います。

◆県士会からどのような情報を提供してほしいですか？（複数回答）

研修会の案内	215	83.0%
イベント情報	115	44.4%
事務局からのお知らせ	75	29.0%
協会からのお知らせ	92	35.5%
診療・介護報酬改定情報	159	61.4%
求人情報	68	26.3%
企業広告	7	2.7%

◆県士会からの情報提供についてご意見をお聞かせください。（自由記載）

- ・ 県士会[アプリ](#)はいつからですか？
- ・ 県士会[アプリ](#)を早くリリースしてほしい。福岡理学ナビのような便利なコンテンツのある[アプリ](#)にしてほしい。
- ・ [メール](#)や[LINE](#)だと有難い、受け取りやすい
- ・ 診療[情報](#)などの発信が少ないように感じます
- ・ 研修会等あれば[メール](#)で提供いただけるとありがたいです。
- ・ 携帯端末（iPhone等）で閲覧可能な[LINE](#)等で配信して頂くと、閲覧者側の負担や抵抗感は軽減すると思います。パソコン等は電源を起動する作業が必要となる点が障壁となるのではと感じました。
- ・ 所属支部以外の症例検討会の[FAX](#)や[メール](#)を不要にしたい。
- ・ 事前協議された上での変更と思われるが、「[らいちょう](#)」がデジタル化されておりますが、閲覧数などの確認および協議は適宜成されているのでしょうか？会員が見なければ作成する意味がないと考えます。
今後、[FAX](#)も無くなると伺っておりますが、ますますプッシュタイプの[情報](#)発信が減る中で、[情報](#)発信は大丈夫なのでしょうか？
- ・ 雑誌の送付は基本的に必要ないと考えます。
介護施設を経営しておりますが、療法士の雇用が難しいので[求人](#)情報など扱って頂けるとありがたいです。
- ・ 活動の紹介発信周知。会員の声
- ・ 「ホームページに[らいちょう](#)ありますよー」ではなく、本当に意識して欲しいことを発信できているか？周知しているか？そのための具体的な手法はどうか。抽象的ではないです
- ・ 研修会のお知らせが沢山ある印象
- ・ 現在と同じで良いです。不便は無いです。現状でわかりやすい。
- ・ 最新のセミナーの案内、各種の関連した新資格な案内など。
- ・ 興味を引くチラシや広告が欲しい
- ・ Fネット（[FAX](#)）で送付される紙面については、あまり見ません。
- ・ 会員が気兼ねなく欲しい[情報](#)を求められたり、会員間で情報交換出来る仕組みが必要だと思います。
- ・ [メール](#)は開かないと見ないことが多いため、紙媒体、[FAX](#)がよい
- ・ 理学療法士が活躍する裾野を広げている活動や地域に根ざす活動をしている方の調査したり、現場の生の声をもっと若いセラピストに伝える役割があると思う。
- ・ 研修会は各地区のものを詳細に見たい
- ・ [FAX](#)での情報共有がキャッチしやすい印象があります（その他のツールが情報を得られにくいというのもあります）。
- ・ [FAX](#)通信は、掠れて見づらい。また[情報](#)が見づらい事が多いです。
- ・ 随時よりも頻度を決めて定期的に発信されるとアクセスが増えるのではないかと思います
- ・ 頑張っておられると思います。あとは受け手側の問題ではないかと感じます。しかし受け手側に任せておいてはダメなので、受け取った会員がより多くの人に伝えていく、全体的な意識が必要なのだと感じます。
- ・ 満足していますが、[求人](#)についても[情報](#)があればありがたい。
- ・ [FAX](#)または郵便→紙のほうが目に入る。「[らいちょう](#)」見えなくなった...

2. 県士会が行う公益事業の参加協力についてご意見を伺います。

◆研修会のサポートスタッフ（裏方）としての参加について

【別添グラフ①】

協力してもよい	132	51.0%
協力したくない	96	37.1%
その他	31	12.0%
	259	100.0%

（その他の意見）

- ・ 育児が落ち着いたら参加したい。子育てで参加が難しい。
- ・ 地元地域で有れば参加したい
- ・ 内容（時間・場所）によります
- ・ 研修会テーマに応じて検討可
- ・ 補助が出れば。報酬次第。
- ・ 内容や条件次第では協力できる
- ・ 近場なら可能かと思えます
- ・ 具体的に何人のスタッフがどんな役割を担うのか、例を挙げていただき、周知していただくとハードルは下がる
- ・ 年齢的、体力的に難しいです
- ・ 協会員皆で平等に回せば良いと思えます。
- ・ 登録理学療法士の更新ポイントが取得できるのであれば参加したい。

◆一般市民向けイベントへの参加について

【別添グラフ②】

協力してもよい	140	54.1%
協力したくない	90	34.7%
その他	29	11.2%
	259	100.0%

（その他の意見）

- ・ 育児が落ち着いたら参加したい。子育てで参加が難しい。
- ・ イベントテーマに準じて検討可
- ・ 近場なら可能かと思えます。
- ・ 補助が出れば。
- ・ 内容や条件次第では協力できる
- ・ 土日は難しい
- ・ 開催場所や時刻等によっては協力できる
- ・ 年齢的、体力的に難しいです
- ・ 協会員皆で平等に回せば良いと思えます。
- ・ 登録理学療法士の更新ポイントが取得できるのであれば参加したい。

◆講師の派遣依頼への協力について

【別添グラフ③】

協力してもよい	89	34.4%
協力したくない	149	57.5%
その他	21	8.1%
	259	100.0%

（その他の意見）

- ・ 状況次第
- ・ どうしてもの場合
- ・ 自分が行える範囲であれば
- ・ 講師が出来るような立場、資格では無い
- ・ 概その役割やそれに係る時間など事前に把握できるとハードルは下がる
- ・ 所属長の下承による

◆公益事業の円滑な運用のため、参加協力が可能な会員を対象に

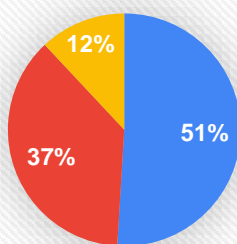
「人材バンク登録」制度があることを知っていますか？

知っている（登録済み）	32	12.4%
知っている（未登録）	76	29.3%
知らなかった	151	58.3%
	259	100.0%

◆公益事業への参加協力についてご意見をお聞かせください。（自由記載）

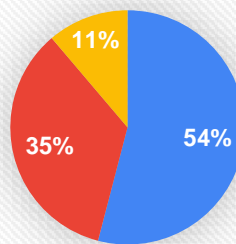
- ・ 仕事をしていると難しい
- ・ バンクの登録状況がオープンになると良いのではないかと（個人は特定できなくても、何名が登録...とか）。協力可能かは随時かわるのでエントリーを適宜更新できると良い。
- ・ [公益](#)事業に参加しておりますし、意義のあることだと思っておりますが、日当や時間的拘束を考えると、悩む部分が多いです。
- ・ [ボランティア](#)には抵抗があります。自身が担当する患者様からは報酬を得ているので、公平性の観点から、このような考えに至っています。
- ・ プライベートの時間も確保したいが、PTとして治療以外で貢献できることがあればしたいとも思っている。
- ・ 参加者の業務負担等を考慮しながら可能な範囲で協力させて頂きたい。
- ・ 理学療法士が公共事業に参加できる仕組みがあると良い。[ボランティア](#)だけでなく。
- ・ 全般的に協力してもよいが、その地域に合った部署で活動し、病院外の地域の人と協力出来ると社会活動として良いと思います。
- ・ 取り組みに協力はしたいが休日を割いての協力はなかなか意欲はでない。
- ・ 登録することが何につながるか。[ボランティア](#)の募集だけになってしまっていないか？[人材](#)育成の面からのサポートとなっているか？もう少し掘り下げる必要あるのでは
- ・ 自分のスキルアップにも繋がり良いと思う。
- ・ 大切な事だと思う
- ・ [人材](#)確保と一体的な[人材](#)育成が必要だと思います。
- ・ どのような事業があるのか広報必要
- ・ [ボランティア](#)は嫌。当番制で手当てあるなら洪々。
- ・ 集まりにくいのが現状。各施設への依頼をお願いします。
- ・ 子供が小さく参加が制限されるが、参加できる時は参加したい。
- ・ いつも同じメンバーが参加しがちなので可能な限り多くの会員が参加できると良い。導入時点では施設に1名ずつ出してもらうなどのソフトな強制力も有効では。
- ・ [公益](#)法人である会員は[公益](#)活動に協力すべきと考えます。
- ・ ライフワークバランスのため、無償での協力できかねます。
- ・ [人材](#)バンクに登録してまでは協力出来ない。
- ・ 理学療法士の能力を活かすことを考えると[公益](#)事業との関わりは大切
- ・ 参加する施設がある程度の規模の病院のみとなっているが、出てくるスタッフが限られ、一部の人間に負担が偏っている。任期を設定して皆が関わってほしいと思います。
- ・ 分野の偏りが無いように、新しい分野も開拓してほしい
- ・ 生涯学習の単位が付くと良いです
- ・ 初めて知りました
- ・ 役員同士が固まって身内だけで盛り上がり、会話してくださらなかったのが参加したくないです。

①研修会サポートスタッフとしての参加



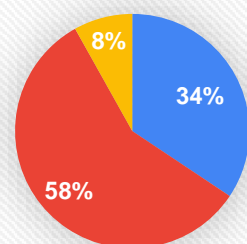
■ 協力してもよい
■ 協力したくない
■ その他

②一般向けイベントへの参加



■ 協力してもよい
■ 協力したくない
■ その他

③講師の派遣依頼への協力



■ 協力してもよい
■ 協力したくない
■ その他

3. 生涯学習制度についてご意見を伺います。

◆現在「登録理学療法士」を取得していますか？

取得している	126	48.6%
取得していない	133	51.4%
	259	100.0%

▼「取得している」方→更新を目指していますか？

はい	107	84.9%
いいえ	19	15.1%
	126	100.0%

▼「取得していない」方→取得を目指していますか？

はい	74	55.6%
いいえ	59	44.4%
	133	100.0%

◆「生涯学習制度」についてどう思いますか？（自由記載）

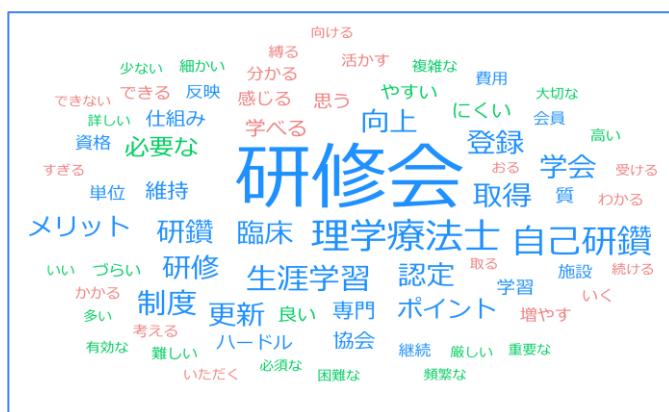
- ・ 理解しにくい制度であるため、もう少し協会の方から説明が必要。
- ・ 制度自体が分かりにくい 制度がわからない
- ・ よくわからない。教えてください。 理解できていない。
- ・ 現地に行かなくても学べる機会があることはとてもよく感じたが、直接指導を受ける熱意は感じる事ができないため、正直言うと内容が入ってきづらい。
- ・ まだ理解出来ていない会員が多い様子。継続した説明が必要と考える。
- ・ 自己研鑽のために必要だと思うが、制度が難しい。
- ・ 集金システム
- ・ 知識も大事、一般教養も重要
- ・ 認定理学療法士の更新に向けて学会や研修会に参加しておりますが、ポイント獲得に難渋しております。
- ・ 自己研鑽のためには、必要であるが、時間とお金の制限があるなか、なかなか現実難しく苦戦している。
- ・ 時間が作れないため、積極的に活動はできない。
- ・ 更新などが不利な立場になる人はいると思う
- ・ 登録理学療法士は仕組みが複雑過ぎるのと、認定理学療法士の更新条件が厳しいと思います。学会発表は専門理学療法士の範疇であり、認定理学療法士は臨床を主戦とするものと思っていました。
- ・ まだ未知数。しかし研鑽の機会（ポイント取得のため）を持つことは有用と考えることが出来る。
- ・ 複雑
- ・ 単位取得の項目が細かくなっているので、難しいと感じています
- ・ 最も強く感じるのは、制度そのものがわかりづらいことです。もっと制度をわかりやすく整理してほしいです。次には、更新にかかる研修会の数を増やしてほしいことです。これについては、特にオンライン研修の数を増やしてほしいと考えます。最後に、各会員に制度の詳細までわかりやすく解説した資料を紙媒体で配布してほしい、ということです。
- ・ 良いと思う。有効だと思います。
- ・ 詳細が分からない
- ・ 大切なことだと思います。今後、診療報酬・介護報酬等に、反映される（施設基準か加算など）といいのですが。。。
- ・ 質の担保ができるため良いと思います。県内でもポイントが取りやすいような仕組みづくりがあると、会員にとってもメリットが大きいと感じます。
- ・ 制度の理解も乏しいのが本音です。
- ・ 時間や場所の縛りがあると取得しづらいですが、オンラインであれば制約も少なく参加しやすいと思います。
- ・ 一定の知識、スキルは必要であるしまたそれも日々進歩、更新していくので、学ぶ場として必要だと思う
- ・ 制度が複雑すぎて分からないし、分かる努力を諦めなくなる複雑さ。研修会参加への申し込みを会員種別の選択からして難しく躊躇する。
- ・ なかなか更新のための研修会など、参加できないのが現状

- ・ 新人教育プログラムは終了しましたが、その後はどのようなメリットがあるのか分からずそのままです
 - ・ 今後、何かに活かされるように（診療報酬や各施設の給与面など）なって欲しい
 - ・ 知識を深める場所としてはよいと思う。役に立っている。
 - ・ 必要である。必要な制度だと思います
 - ・ もう少し気軽に分かりやすくで実施できるようにして頂きたいです。
 - ・ 少し取得が大変です。ポイント取得が難しい
 - ・ 以前より複雑になったと思う。ポイントを取ることが目的になっていると思う。
 - ・ 最新の制度については詳しく理解出来ていない
 - ・ 仕組みが分かりづらい 細かくなりすぎて分かりにくい
 - ・ あまり利点を感じない。メリットを感じにくい。
 - ・ 子育てしながらでなかなか研修も受けられない
 - ・ 自己研鑽ができ、日々の臨床の励みになります。
 - ・ 新人研修は必要だと思う
 - ・ 個々人が自由に選択して取り組めるとよいと思います。
 - ・ 発展していく医療の中で学び続けるという姿勢は重要であり、継続していきたいと思う。
-
- ・ わかりやすくしてほしい。
 - ・ 理学療法士の質が上がって良いと思う 成長できて良いと思う
 - ・ 理学療法士が活躍の場を維持していくためにも必要な将来性のある重要な制度だと思います。現実的には困難も多いですが、診療報酬や介護報酬への反映も実現すると大変嬉しい限りです。
 - ・ 知識・技術等を向上することで患者様によりよいリハビリが提供できるのでとても良いと思う。
 - ・ 自己研鑽をする良い環境だと思う 質の向上には繋がりそう
 - ・ 大変だとは思いますが必要なことだと思います
 - ・ 必要と感じているが受講できていない
 - ・ ポイントを取得するためのお金がかかりすぎ。無料の研修会を増やしてほしい
 - ・ 取得メリットがはっきりわかると良いかと思います。
 - ・ 個人で生涯学習する事に関しては理解できるが教会の制度として金がかかるばかりでメリットがない。そもそも年会費を払っているのにさらに追加で多額の費用が必要となる。そこまで金と時間を費やしても見返りがない。もう少し負担を考えた学習制度の確立を求めます。
 - ・ 登録・専門・認定理学療法士の立ち位置を皆さんが理解されていない方が多いと思います。士会役員の方々に伺っても、登録理学療法士更新に意欲が無い方、制度を理解されていない方が多過ぎでは無いでしょうか？まずは、士会役員全員が登録理学療法士の更新を貫徹する事は最低限と考えます。その上で一般会員にも周知すべきと考えます。また、専門・認定理学療法士の岐阜県内での取得に向けたサポートが無いのもステップアップを考えている会員には意欲付けがなされていないと考えます。理学療法士の社会での存在感を誇示するためにも周知啓蒙活動をよろしくお願いします。
-
- ・ 専門理学療法士（暫定）を取得しそのままの状態です。いま介護施設を運営していますが今後どのように活用するかは考えていません。私の周りにはあまり関心がないようです。スキルアップするには良い機会だとは思いますが…。
 - ・ その後の登録→認定→専門を取るメリットが少なく、資格を取るハードルが高い
 - ・ 質の維持、社会的認知向上の為には必要
 - ・ 大変 ハードルが高い。
 - ・ 時間とお金の負担あり。
 - ・ 症例検討会が今年度になり急に減ったのでオンライン含めもっと活発化してほしい。
 - ・ もう少しメリットを具体的に表してほしい。
 - ・ 家庭を持ち、時間がないと研修会等になかなか参加できない。
 - ・ 金額が高い お金がかかる
 - ・ 今後も勉強してスキルアップに努めて行きたいです。
 - ・ 学ぶ機会があるのは嬉しい。
 - ・ コンパクトに短時間にして欲しい
 - ・ あまり意義（メリット）を見出せない 役に立つか不明
 - ・ 進め方がよくわからないため、途中で止まっている。説明の文もわかりづらい。
 - ・ とりあえず形だけな気が。座学だけでは最後は詰まってくる気もする
 - ・ 職域を守るためには必要な事と思う
 - ・ 実技を受けられる場所を増やした方がいいと感じた

- ・ 取得にも継続にも費用と時間がかかり過ぎる。
- ・ 経験年数がある程度経ってからやりたいと思います。この制度がある事はスキルアップのために有効と感じています。
- ・ 受けにくい時間が多い
- ・ 新人教育プログラム(実地研修)が進めにくい環境のため実地研修の取り組み方を見直して欲しい
- ・ 実地研修の進め方が分かりづらい
- ・ 仕事以外の日に都合をつけることが難しく、研修会や学会などに時間が取れないため、夜の空き時間に雑誌見たりする程度しか余裕が無い。更新も厳しい。
- ・ より細やかに知識や技術の維持向上を図っていけるとと思います。
- ・ 取得難易度がやや高いと感じる人もいる
- ・ 新人教育プログラムが長すぎる
- ・ 給料面への反映などがあると嬉しい
- ・ 実施研修など強制しない方がいい
- ・ 常に自己研鑽する道があり良いと思う。
- ・ 登録理学療法士を取るのになかなか実施研修を行なってもらえない為取得できなくて困ります
- ・ 養成校を卒業しても学べる機会があることは良いことだと思う
- ・ 新制度のしくみがよく分からない。以前の制度の方がわかりやすく、馴染めない。
- ・ 仕組みが分かりづらいと感じる部分がある
- ・ 制度の変更があり、内容が分かり辛い
- ・ 登録理学療法士など制度としては良いと思うが、一回の講習会のポイントが低すぎる。また、年会費を払っているにも関わらず有料なのも改善していただきたい。例えば、geneやリハテックリンクスなどがやっている講習会でもポイントが取れるようにできないか？と思います。
- ・ 内容はためになるがなかなか時間が取れない
- ・ キャリアを築いていくにあたって質の向上と維持が期待できると思う
- ・ 理学療法士の質を担保するという意味では、大変重要な制度であると思う。
- ・ 仕事のためにも勉強していくことは必要だと思うが、更新のためにポイントを取得していくことは仕事以外に家庭や育児があると厳しい面がある
- ・ 更新があって現在どのようになっているか詳しく知らない
- ・ 実地研修の仕組みがわからない
- ・ 認定理学療法士取得までの過程が複雑でわかりにくいと感じる。必須の単位要件が取得しにくく、認定理学療法士取得を目指しにくい。家庭との両立を考えると、他県での学会参加などは、参加したくても参加できない現状もある。
- ・ 全ての理学療法士が活用出来るように、制度理解の促進や研修の企画や履修しやすい環境の整備が必要と思います。
- ・ 他資格の更新も踏まえるとポイント更新は金銭的にも負担にはなっている。
- ・ WEB管理となり、情報は把握しやすくなったが、家庭と子育て仕事の両立であると学習制度のハードルが高く更新制度などは重荷となる。
- ・ 研鑽が積める制度という点については大変有意義かと思います。しかし研鑽の形が生涯学習制度に準ずるものに限定されないかが長期的に見た時に心配です。協会に入っているかいないか、登録を取得しているかいないかで優劣が出てしまうような形にはしないでいただきたい。理学療法士の価値を社会的に高める一つの手段として間違い無く必要かと思いますが、特にこれから先、人口が減少していく中で理学療法士の中で差別化が図られるような事が無い形で展開される事を期待します。
- ・ 必要なことだと思うが、子供がいる主婦には大変。
- ・ 前より単位が多く必要になり良いと思う。研修参加は知識や興味を増やす良い機会
- ・ 常に学習していくことは必要だと思います
- ・ 制度が頻繁に変わり理解できていない。強制的な制度なのであれば全体へもう少し丁寧にアナウンスしていただくと良かった
- ・ 若いスタッフは登録理学療法士の取得にメリットがないと感じておりあまり関心がないのと高い障壁があると感じます。
- ・ 必要性メリットを感じていない
- ・ 登録理学療法士のポイント重複制度はどうかしてほしい
- ・ 新しくなって少し分かりにくくなった。登録PTになるためにもハードルが上がって良い。何よりも認定も登録PTも更新制度ができたのが良かった。
- ・ かなりの確率で取得が困難で資格継続も厳しそう
- ・ 所属施設の専門・認定・登録理学療法士に負担がかかっている
- ・ 協会ホームページで検索しても情報がどこにあるか分かりにくい。

- ・ 同じカテゴリーのポイント取得は、1回限りではなく、2~3回程度同じポイントを取得できるか、毎年ごと同じポイントが取得できるようにしてほしい。
- ・ 認定の取得や更新がしやすいとよい
- ・ 制度が頻繁に更新され、浸透していないと感じます。
- ・ 具体的なことは言いづらいですが、難しいと感じます
- ・ 登録していく上で費用がかかりすぎる
- ・ 理学療法（士）に対する国民や他職種からの信頼を高めるためには必要な制度であると考えます。
- ・ 生涯学習の重要性はわかっている、資格を取得し維持し続ける努力ができるかどうか、難しい。勤務先では登録保持者は全員更新を目標に声かけし続けており、前期後期研修はスムーズに終了できるよう、自施設での研修でポイント取得ができるようにしています。大人数だからできることであり人数の少ないところは零れ落ちてしまうのではないかと心配です。
- ・ 認定と登録のポイント取得が別になってしまうことが辛い。
- ・ 常に最新の知識を取り入れることは必要だと考えている。生涯学習制度でメリットとなる点は何になるのかが分かりにくいと思われる。
- ・ 制度が度々変わり、はっきり言って無駄
- ・ あまり詳しいことを理解できていない。
- ・ 良いと思うが、若手の意欲向上とは相関がないと思う。
- ・ 勉強が継続でき、臨床を通してより理解も深まるためとても良いと思います。
- ・ 更新が大変
- ・ 興味が無い なんともしらない 要らない
- ・ 取得していくためのハードルが高いと思います。以前は専門理学療法士でしたが、あえて更新しようとは思いませんでした。
- ・ アプリが使いにくい
- ・ 更新ができない療法士が多数でと思います。
- ・ 目標を持ち続けて仕事をするには必要だと思う
- ・ 必要かどうかわからない方が多いと思います
- ・ 生涯学習は大事な事だと思うが、子育てしていると時間が取れない
- ・ 自分の興味のある分野以外も学習しなくてはいけないのが面倒。登録、更新のためのポイントが費用高過ぎる。苦勞して取得しても役立つ場所や機会がなさすぎる。
- ・ これからは必須 レベル維持のためには当たり前な事になるとよい
- ・ 勉強できる機会がありありがたいものだと思ってます。
- ・ なんともいえない
- ・ 若手育成のため大切な制度だと思っています
- ・ これからの若い子達には、スキルアップのため、重要な制度だと思う。
- ・ 個々の職場の業務内容に特化した学習がしたい。
- ・ 誰でも分かりやすく気軽に知ることができるといい
- ・ 必要な事だとは思いますが、システムが分かりにくい。
- ・ プログラムを実施していない為、分かりません。
- ・ 学んでいくことは大切だと思うが、受講料や更新料がかかる点や給与に反映されない点から認定を取ろうとは思わない
- ・ 自身も年数が長くあまり身近に感じないところがあります
- ・ 大事なと思うが、子育て世代にはちょっと大変
- ・ ポイント取得をする際に、既に以前取得したポイントへの加算または差し替えができなく、管理が行いにくい。
- ・ 登録と認定の取得単位が別な事が不便
- ・ 積極的には取り組めていない
- ・ 加算要件になるようになっていって欲しい
- ・ ライセンス維持・更新のための研修参加が多くなり、協会以外の専門学会への参加がなかなかできなくなったと感じます。
- ・ もっと必要性を出してもよいと思う。
- ・ キャリアアップや生涯学習をしていくうえで大事だと思っています
- ・ 能力を維持・向上するためには生涯学習は大切ですので必要ですが、私は自営業もありますので十分な参加は難しい状況です。
- ・ 現行のままでよい
- ・ 資格取得後のキャリアデザインを発信して行ってほしい。この資格をとるとこんな活動ができるなど。よろしくお願い致します。
- ・ リハビリの質の維持・向上のために必要だと思う
- ・ 資格取得のために見える。

- ・ポイント付与される研修会が増えるとうい。また、研修会については、現地とWEBのハイブリッド開催が定着できるとよい。
 - ・必要だと思うが、これに縛られることへの不満もある気がする
 - ・必要とは思いますが、正直わかりにくいと思っています。
 - ・わかりやすくして良い
 - ・意義がよくわからない
 - ・自己研鑽につながるところもあるので良いと思います。
 - ・認定理学療法士と専門理学療法士がもう少し明確に別れると良い。学会発表が必須となるとハードルが高い。
 - ・制度がややこしい
 - ・自己研鑽のためにはあると良い。付加価値があるとなお良い。
 - ・良いこととは思いますが、時間、勤務状況など履修が難しい方もあるか。
 - ・介護系の施設で従事するセラピストは取得しにくいと思います
 - ・eラーニングを拡充してほしい
 - ・実習生の指導でも更新ポイントが取得できるようにしてもらいたい。認定理学療法士の更新に学会発表が要件となっているが、その要件をなくしてもらいたい。
- ・平日日中夜 録画でもいいので ネットで研修を検討してほしい
 - ・適正かと思えます
 - ・認定と登録両方での単位取得が必須でとても大変。単位数の多さ、一回の講習会の単位の少なさが残念に思う。講習会参加する事は良いが理学療法士の年収が日本の平均年収より低いのに単位取得のために講習会や学会費用がかなり家計に負担。また育児と仕事の両立ができるようオンラインやオンデマンドは継続して頂きたい。
- ・わかりやすくしてほしい。制度としては良いと思う
 - ・理学療法士の質を維持、向上のために必要な制度と思います
 - ・登録だけでも更新がいるし、認定になると正直ポイントをとるのにハードルが高すぎて大変だと思います。
 - ・ハードルが高い、費用が高い
 - ・自己研鑽には良いと思う
 - ・誰もが、無理なく学習できる制度であればと思います。
 - ・「登録」の方は良いと思いますが、「認定」や「専門」の更新のための研修がスケジュール的にも金銭的にも大変で、なかなか取得に踏み切れません。
 - ・様々なことを学ぶ機会になるため良いと思う。
 - ・理学療法士の質を保つ為に良いと思うが、仕組みをもう少し分かりやすくして
 - ・強制感強く育児などしながらはキツイと思う。仕事だけしていれば良い訳ではない
 - ・複雑すぎる、時間がかかる、お金が高い
 - ・eラーニングで行える制度は良いと思います
 - ・良い制度。勉強になる。情報としてはやや分かりにくい。
 - ・病院施設からの評価は高く無い印象です。
 - ・必要なのか疑問です。私の職場は、私以外は協会所属していませんが、業務まわっているので必要かなと思いました。
 - ・取得により給与面などに反映されるとより頑張ろうと思えます。
 - ・僻地に住んでいるため、zoomなどの活用、ハイブリッド開催等ありがたい。
 - ・認定などの取得の為に学ぶ機会は増えるが、他のメリットもあるといい
 - ・このままweb研修は続けていただきたい。
 - ・今の自分にはあまり意味ない
 - ・登録と認定だけでなくその他資格など複数更新するのは金銭的にも時間的にも正直大変になった。
 - ・医療の進歩とともに必要である



図：「生涯学習制度」についてのテキストマイニング画像

自由記載の文章をスコア化し、より注目されるキーワードを可視化したもの。
 青色＝名詞、赤色＝動詞、
 緑色＝形容詞・形容助詞